

食欲の秋 私たちのおすすめグルメ

新人の私たち三人がまだまだ仕事の慣れない中、仕事の後や休みの日におなかも心も満たされに行くおすすめグルメスポットを紹介します。



店舗 DATA
Lovers ROCK
町田市原町田4-1-7
三徳ビル 2F

おはなぼっぽホームナーシング & リハビリテーション
理学療法士 小川智永

こんにちは!おはなぼっぽホームナーシング&リハビリテーションの理学療法士、小川です。訪問リハビリご希望の方はぜひお声をください!

私が紹介するお店は「LoversROCK(ラバーズロック)」です。町田駅から徒歩数分で行けるレストラン&バーで、料理もお酒もお洒落で本格的なイタリアンが楽しめます。隠れ家のような入口の先には広々としたバーカウンターに洞窟をイメージした個室、VIPルームまであり「大人デート」にはピッタリなお店です!ランチ営業もしており、ディナーとはひと味違うこだわりのイタリアンが頂けます。今回は「ラヴァチキ」を食べました!ジューシーなチキンはサクサクの衣に、香りの良いソースとの相性が抜群です。ぜひお試しください!「小さな感動を提供する」ことを大切にしているスタッフの素敵な接客もおすすめポイントです!

薬師台おはな接骨院&鍼灸マッサージ院
柔道整復師 野村 佑来



こんにちは、薬師台おはな接骨院の野村です!アルバイトから常勤になり、あと半年で2年になります!が、まだまだ学ぶことも沢山ある今日この頃です。さて、そんな私が紹介するお店は父の友人のお店である「たか田さん」です!たか田さんは、新鮮な海鮮のお店で、特に私がおすすめするのは牡蠣です!なんと、この牡蠣1個99円(税別)(1人様3個まで)で食べられるんですよ!身がぷりぷりかつ、甘みと塩つけがとても美味しいです!ちなみに私は牡蠣にかけるのは醤油派です!その他にも、色々な貝料理や刺身、焼き魚、お寿司などがあるので、海鮮食べたいと思った方は是非行って見てください!

店舗 DATA
貝・刺身専門店 たか田 (たかでん)
町田市原町田 6-11-17 レンガ通り1番街

こんどう整形外科・薬師台おはな接骨院&鍼灸マッサージ院 リハビリ助手 柴山みいさ

こんにちは!こんどう整形外科とおはな接骨院でアルバイトをさせて頂いている、柴山みいさです。アルバイトと学校生活を両立させるために大事にしていることは、ご飯を沢山食べて体力をつけることです。今回は町田おすすめ飲食店ということで、マメゾンさんをご紹介します!

マメゾンさんは鎌倉街道沿いにあるお店で、薬師台メディカルTERRACEから車で5分で行けるお店です。お料理の美味しさも抜群で、入口から伝わる店内のオシャレな雰囲気も好きなポイントです!写真のお料理は日替わりランチ(チキンのベーコンチーズ焼)で、お肉が柔らかく、ボリュームもありとても美味しく頂きました(^)実は泰大会のおさじをマメゾンさんのお店に置かせて頂いています!普段からマメゾンさんでお食事される方も、おさじで知った方も、是非足を運んでみてください!



店舗 DATA
西欧風家庭料理の店 マメゾン
鶴川店 町田市金井ヶ丘 4-47-14

なんでとったの?

自慢の!

資格

仕事に役立つような資格から趣味の資格まで。スタッフの自慢&おもしろ資格をご紹介します!

こんどう整形外科 理学療法士 黒田 杏美

・LEGOが大好きです (資格ではないですが)

小さい頃から物を組み立てて遊ぶ事が好きできっかけは小学生の時に友達の家に行きに行ったらLEGOがあったことです。小さなパーツで自由に作りこんだにも再現度が高く、創造力が湧き上がるものがあるのか!と感動しました。当時はなかなか買ってもらえず社会人になり初任給で初めて自分でLEGOを購入しました。休みの日や時間がある時に無心に自分なりに組み立てたり決められた通りにやったり子供から大人まで楽しめるのが魅力です!



おはな接骨院&鍼灸マッサージ院 柔道整復師 高見澤 庸介

・空手初段、剣道初段、柔道初段

小学生に上がる前から空手道場に通っており、何となくやってきた感じが最初です。そのまま約20年空手は続けていて、段位だけは取っておこうと初段を取得しました。それなりに真面目に取り組み始めたのが高校生になってから。しかし、高校に当時空手部が無く、興味のあった剣道部に入部し初段審査を受けました。高校在学中、自分自身の未熟さから周囲に迷惑をかけることがあり、その件がきっかけでこの業界に進む事を決めたのですが、柔道整復師の教育課程で柔道が必須科目になっており、その流れで初段審査を受けました。これで、空手・剣道・柔道の其々で初段を取った経緯になります。其々をもっと真剣に精進して稽古されてる方々からしたら、とんでもなく中途半端な姿に見えると思います。それでも、今になってそれらの経験や興味の幅が身体構造や使い方、施術の内容にまでひろがって今日の高見澤庸介を作り上げてる一端なので、まあそんなんでええかと、思ってます笑

探してみよう!! 伊伊伊 どうぶつ看板

薬師台おはなぼっぽクリニックの野建て看板が新しくなりました! 私たち泰大会では、私たちの暮らす地域がいつまでもイキイキとしていられるように「イキイキチイキ~今もこれからも自分らしく安心して暮らせる地域」という理想を挙げています。

今回はこの理想の一環として、同じ地域で福祉活動をしている「クラフト工房LaMano」さんと「医療×福祉×アート」のコラボレーションとして、LaManoさんに所属するアーティスト「尾崎文彦」さんのユニークでイキイキとした動物のイラスト作品を看板として使用させていただきました。運転中、歩行中の皆様が少しでも「ほっこり」と「ほんわか」と「にっこり」として地域福祉にも、地域環境にも、交通安全にも、温かい心にも、いろんな意味で良い看板となって欲しいです。

どの動物がどの場所にいるか探してみよう!

地図上のA~Eに、うし・ゴリラ・ハリモグラ・ねこ・ゴマフアザラシがいます。どこにどの動物がいるか探してみてください。(答えは紙面下)

クラフト工房 La Mano

クラフト工房LaMano(ラマノ)は、町田市の緑にかこまれた染織工房です。1992年に障がいのある人たちが生き生きと働ける場として設立され、藍染や草木染などの植物染料を使い木綿や麻、シルク、ウールなどの天然素材を染め、織り、刺しゅう、縫いなどの手しごとにより作品を作っています。また、障がいのある方のアートに着目し、絵を描いたり、表現することを仕事とする場「アトリエ」を始めました。ユニークな発想や感性から様々な作品が生まれています。LaManoでは、作品を手にした皆さんが笑顔や楽しい気持ち嬉しい気持ちになっていただけるような作品をお届けしております。

住所:東京都町田市金井5-14-18
tel:042-736-1455



尾崎 文彦
プロフィール
1978年生まれ
東京都町田市在住

幼少期より文字を書くことが好きで、それは絵画制作にも活かされている。独特の造形感覚とバランス感覚を活かし、迷いのない線でダイナミックに描かれた動物たちは、ユニークで生き生きとした表情がある。いつもマイペースで朗らかに過ごしており、そのおらかな雰囲気が作品に表れている。

新院長に 3つの質問!

2024年7月1日をもって、こんどう整形外科に「野口 泰芳院長」、薬師台おはなぽっぽクリニックに「友成 雅大院長」が就任。また、薬師台おはなぽっぽクリニック訪問診療部では担当医として「渡邊 知緒副院長」が就任しました。そこで、3人のドクターに直撃質問!「今後のクリニック運営方針」や「これだけ他クリニックの院長には負けない!」など、本音で答えていただきます。是非、ドクター陣の人となりをご覧ください!



渡邊副院長に 聞いてみた!

薬師台おはなぽっぽクリニック
訪問診療部
副院長 渡邊 知緒



Q1 これから、どんな施設にしていきたいですか?

おはなぽっぽクリニックは薬師台の地に居を構えてから今年で10年目を迎えました。地域の中核クリニックとして、少しでもお役に立つよう努力してまいりました。総合診療をはじめ、整形外科、循環器内科、精神科、婦人科を含め様々なニーズに対応できるクリニックを展開してきたと自負しております。近年、薬師台メディカルテラス周辺地域では高齢化が進んでおります。「おはなぽっぽに通えなくなったらどうなるの?」、それならばこちらから伺いましょうというコンセプトで、「自宅でも安心して医療が受けられる」“外来から自宅まで、継続した医療をお届けする”。そういった訪問診療を今後さらに充実させていきたいと考えています。

Q2 これだけは世界中のどんな院長(副院長)にも負けないということはありますか?

お恥ずかしながら、これほど職を転々とした副院長はいないと思います。大学病院勤務をはじめとして、保健所で公衆衛生医として、結核、HIVなどの感染症対策や地域の特性を生かした健康増進プログラムの育成などを経験し、オーストラリアやシンガポールでの保険制度の違う国の中での人々の生活、健康意識の違いを体感しました。また日本国内においても医療にアクセスが平易である都会から、お産一つ地元で行えない地域の問題(島根県)など、多様にわたる経験をさせていただきました。脇道ばかりの今まででしたが、その分柔軟性に富んだ発想ができる副院長と思っております。

Q3 地域の皆様へ一言

薬師台おはなぽっぽクリニックはイキイキチイキを目標として、町田のこの地をイキイキとするために存在していきたいと考えております。自分の生活していた地域で家族や仲間と囲まれて最後まで自分らしく過ごせるように、その思いに寄り添える者でありたいと念じています。健康とは単に身体のことのみならず、精神的、社会的に健康であることが大切です。どうぞ今の思い、家族のこと、地域のこと、なんでもかまいません。私たちに声をかけてください。一緒に考えながら、この地をさらに住みよい街、イキイキした地域にいきましょう。皆様と一緒に考え、悩みながら、継続して地域に貢献していきたいと考えています。



こんどう整形外科
院長 野口 泰芳



野口院長に聞いてみた!

Q1 これから、どんな施設にしていきたいですか?

私は「開業医は単に病気を診るだけでなく、患者さまの生活を知り、地域のニーズにも応えていくことが求められている」と考えながら、日々診療にあたっています。超高齢化・少子化、地域のみならず日本の働き手不足、先の見えない経済、今後の社会の多様化に対応するため、泰大会を強い組織にして、人々が安心して暮らしていける地域作りを目指しています。

Q2 これだけは世界中のどんな院長にも負けないということはありますか?

2015年「薬師台おはなぽっぽクリニック」開業以来、断らない総合診療外来と訪問診療の両立、24時間365日オンコールを続けています!が、私も40代後半に入り、体力の衰えを感じています。そこで、昨年1月よりスタッフ達と共にランニングや筋トレを続けています(⇒詳しくはおさじVol.29をご覧ください)。また、これもスタッフ達と共にゴルフやバンドの練習も行っており、皆で少しずつ上達しております。業務終了後にスタッフと交流できるのも有意義で、信頼関係の構築と良い気分転換にも繋がっています。



Q3 地域の皆様へ一言

「一生を診る。一生に寄り添う。」組織へ

2024年7月1日、医療法人社団泰大会理事長ならびに「こんどう整形外科」の院長に就任しました。前院長の思いを引き継ぎ、今もこれからも地域の皆様にとって信頼できるクリニックであり続けるため、地域医療の質向上に尽力してまいります。地域の皆様が「安心して通院」できる、通院が難しくとも「自宅で診療」できる、泰大会ではこうした体制を維持し、医師だけでなく多職種の連携でサポートしていきます。

友成院長に 聞いてみた!

薬師台おはなぽっぽクリニック
院長 友成 雅大



Q1 これから、どんな施設にしていきたいですか?

おはなぽっぽクリニックは地域に根差したクリニックです。今後はより一層地域に貢献すべく、多職種連携によるチーム医療を強化して参る所存です。良い設備、素敵なスタッフが揃っております。さらなる医療の質の向上を行いながら、心ある優しい医療を両立させる施設にしていきたいと考えます。

Q2 これだけは世界中のどんな院長にも負けないということはありますか?

患者さまの想い、言いたいことを見通す力...!と言いたのですが、残念ながら世界一とは言えません。でも、いわゆる全人的医療を行いたいと常々思っております。背景を踏まえて、個人個人に合った医療を様々なスタッフと協力しつつ提供することを目標にしながら、これからも邁進して参ります。

Q3 地域の皆様へ一言

この度院長職を拝命いたしました友成です。法人全体のテーマであるイキイキチイキを体現すべく、おはなぽっぽクリニックは今後チーム医療をさらに強化することで、医療の質および満足度の向上を行う所存です。当法人内には様々な職種、施設が揃っておりますので、法人全体のチーム医療にて、地域の皆様の充実した人生をサポート出来るよう邁進して参ります。引き続きどうぞよろしくお願いいたします。

